

西播医療安全ニュース

2023年12月（第45号）発行

令和5年度 第2回 医療安全研修 多職種実践報告会

日時：11月25日（土）13：30～16：30 場所：姫路市商工会議所新館

講師

- 姫路赤十字病院 医療安全管理者 田内 千恵子
- 姫路聖マリア病院 技術部 臨床工学科 臨床工学技士 正木 昭次
- 姫路中央病院 リスクマネージャー（理学療法士）井尻 武志
- 姫路医療センター 副看護師長 中山 真里
- 姫路医療センター 感染管理認定看護師 三木 久子

異なる職種のプロフェッショナルが集まり、各々の専門知識やスキルを共有し連携をはかることで、より統合的ケアを提供し、医療安全の確保と質の保証につながる。また、多職種連携は、一人では達成困難な課題に取り組む際には特に重要であることを、研修を通し学ぶことができました。

僕立ちで RCA 分析して再発防止に努めています



マニュアルを作成し
看護補助者が困らないようにしています



全職種で取り組む～ベンザ系薬剤



看護師は、臨床工学技士のラウンドで
的確なアドバイスを頂け大変助かっています

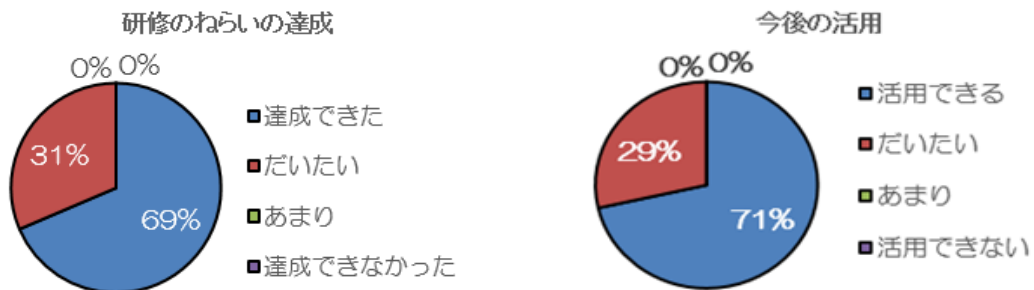


色々な認定看護師とコラボして
安全管理に努めています



「アンケート結果」 参加人数：35名 アンケート回収率：100%

- 他職種の方の発表が聞いて参考になりました。
- 職種の取り組みを、知る機会が少ないため、参考になった。
- 普段聞くことのできない他職種の医療安全の取り組みについて知ることが出来た。
- 看護職以外の部署の方でも、協力的で協力を理解があることに感激した。
また、協力が得られるよう、私自身のコミュニケーションの取り方を日頃から見直したい。
- 他の施設、色々な職種の方の取り組みやご意見が聞け、自施設でも参考にさせて頂きたい。
- 他施設の情報参考になりました。当院でも活用できる内容がありました。
- 参加人数が少ないため、広報の工夫が必要なのか。開催会場の工夫もいるのか。
- グループワーク的なこともあれば、気楽にお聞きすることができると思いました。



弁護士との事例検討会

問題患者対応、院内暴力、転倒転落対応など、医療安全管理上の問題点に対し法的立場から指導を受けながら、話し合いをしています。自施設の困難事例の解決や、他施設の事例からの学びもたくさんあります。参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

奇数月第3火曜日 16時30分～18時00分 姫路商工会議所（参加無料）

発行元：兵庫県看護協会西播支部 医療安全委員会

事務局：赤穂市民病院 松下佐智子

電話：0791-43-3222 FAX：0791-43-0351

e-mail：anzen@amh.ako.hyogo.jp